

ポートピア'81を機に彫刻と緑を豊富に取り入れた歩行者空間として整備。神戸まつりではパレード会場。



神戸は異国情緒の漂う港町として、多くの人々を引きつけてきた。その街並みの中でも、税関線は新神戸駅、三宮、ポートアイランドを結ぶ神戸のメ

インスタリットであり、沿道には神戸市役所をはじめ数多くの業務施設が立地している。

このうちJR線三宮駅以南の区間は、

ポートピア'81を契機に彫刻と緑を豊富に取り入れた歩行者空間として整備され、「花と彫刻の道——フラワーロード」の愛称で市民のオアシスとして親しまれている。また、三宮駅以北の区間は、地下鉄の整備と合わせてシンボルロード整備事業が行われ、新神戸駅に通じる新たな都市軸として昭和五九年度に完成した。

このように、約一〇億円の経費をかけてレンガタイル舗装、植栽等の整備が行われた税関線は、名実ともに神戸のシンボルロードであり、山麓から都心を経て神戸港に至る緑の軸として、市民はもとより広く観光客に親しまれている。また毎年五月に行われる神戸まつりにおいても、パレードの会場として一段と華やかな姿を見せてくれる。

## データボード⑳

- ① 兵庫県神戸市中央区
- ② 神戸市役所 ☎078-331-8181
- ③ 延長2,200m、幅員30~50m
- ④ レンガタイル舗装、植栽、照明灯
- ⑤ 神戸まつり